

役員会報

総務部総務企画課

○日時 平成22年4月7日(水) 10:00~10:35

1. 審議事項

(1) 特命職員採用計画(案)について

附属病院総務課長、研究協力課長より、それぞれ特命職員採用計画について、資料に基づき説明があり、了承された。

(2) 中城村との包括連携協定の締結について

平理事より、中城村との包括連携協定の締結について、資料に基づき説明があり、了承された。

(3) 琉球大学外国人客員研究員規程の一部改正について

研究協力課長より、琉球大学外国人客員研究員規程の一部改正について、資料に基づき説明があり、了承された。

(4) その他

① 新里理事、井手理事から、入学式・卒業式(修了式)について、学内で実施しているが、音響設備が古いこと、また、手狭であり保護者が入りきらなくなっていることから、学外での実施を検討してはどうかという発言があった。

親川理事から、音響について、新しい機材の導入について検討したい旨の発言があった。

また、体育館は56年に建てられたもので50年近く経過しており、2階部分にたくさんの人が上ることは危険が伴う旨の発言があった。

学長から、これまでも学外実施の意見は出たものの、大学への交通の便の関係で実現しなかったが、本格的に検討する時期にきている旨の発言があった。

② 学長から、沖縄大学学長と面談した際、以下の話があった旨の発言があった。

ア 沖縄大学の施設を法文学部の夜間コースの講義のために提供しても良い。

イ 沖縄大学には博士課程がないため、修士修了者には琉球大学を受験するように勧めたいのでよろしくお願いいたします。

なお、アについて、夜間コースといっても、受講者が職業を有するとは限らなくなってきたので、職場に近くなるといったメリットがあるかどうかは疑問。また、夜間コースでは昼間コースと履修科目の相互乗り入れを行っており、学外の施設を使用するのは難しい面がある。あるいは、サテライトとして活用することが考えられる等の発言があった。

③ 学長から、開学60周年を期して、数名の方に名誉博士号を授与するため、名誉博士審査委員会に推薦したいので、功績等の調査について、協力をいただきたい旨の発言があった。

2. 報告事項

(1) その他

① 財務企画課長から、会計検査院第4局文部科学検査第1課より、5月10日から14日の間、実地検査を行いたいとの通知があった旨、報告があった。

役員会報

総務部総務企画課

○日 時 平成22年4月21日(水) 10:00～10:40

1. 審議事項

(1) 琉球大学学則の一部改正(案)について

総務企画課長から、琉球大学学則の一部改正について、3月30日の教育研究評議会の意見を踏まえ修正した旨、資料に基づき説明があり、了承された。

(2) 琉球大学名誉博士称号授与について

平理事より、琉球大学名誉博士称号授与について、4月13日に行われた名誉博士審査委員会の審査結果を踏まえ、資料に基づき説明があり、6名に名誉博士の称号を授与することを決定した。

(3) 「21世紀 知の津梁」の作製について

大城理事より、「21世紀 知の津梁」の作製について、資料に基づき説明があり、一部修正のうえ、了承された。

なお、学長から、各学部ではそれぞれの将来計画を適切に実現することが重要である旨の発言があった。

(4) 特命職員採用計画(案)について

教育学部事務長から、特命職員採用計画(案)について、資料に基づき説明があり、了承された。

(5) 開学60周年記念式典等の主な行事日程について

井手理事から、開学60周年記念式典等の主な行事日程について、資料に基づき説明があり、記念式典の祝辞や祝賀会の祝辞等について決定した。

(6) 中期計画実現推進経費について

親川理事から、中期計画実現推進経費について、資料に基づき説明があり、了承された。また、5月中に要望をとりまとめ、役員でヒアリングを行いたい旨の説明があった。

2. 報告事項

(1) 平成22年度経営協議会日程(案)について

総務企画課長から、平成22年度経営協議会日程(案)について、資料に基づき報告があった。

(2) 中期計画推進管理システムにおけるプロジェクトシートについて

大城理事から、中期計画推進管理システムにおけるプロジェクトシートについて、資料に基づき報告があった。また、一部修正のうえ、各部局に配付することとした。

また、学長から、学内規程をパソコンで管理すれば、改正すべき箇所をすぐに分かり、改正漏れ防止に有益と思われるので、担当理事に検討するよう発言があった。

(3) 平成22年度国立大学法人琉球大会計監査人候補者の選定について

財務企画課長から、平成22年度国立大学法人琉球大会計監査人候補者の選定について、資料に基づき報告があった。

(4) 平成22年度科学研究費補助金内定状況について

研究協力課長から、平成22年度科学研究費補助金内定状況について、資料に基づき報告があった。

(5) 完成建物のオープンセレモニーについて

施設企画課長から、完成建物のオープンセレモニーについて、資料に基づき報告があった。

学長から、ウェルカムプラザについて、プラザは「広場」の意味で、一室を指すも名前として適切ではないという意見もあるが、エリアと考えるとプラザでもおかしくないという発言があった。

(6) その他

学長から、評価室は評価の在り方についても研究する必要がある、今後の認証評価等で業務が増えることを考えると、さらに事務職員の手当が必要であり、担当理事に検討するよう発言があった。

役員会報

総務部総務企画課

○日 時 平成22年5月19日（水）10:00～11:15

1. 審議事項

- (1) 琉球大学における包括的連携・協力協定締結に関する基本方針（案）について
山里副学長から、琉球大学における包括的連携・協力協定締結に関する基本方針（案）について、資料に基づき説明があり、一部修正のうえ、了承された。
- (2) 学長選考会議委員（教育研究評議会代表）の選出について
総務企画課長から、学長選考会議委員（教育研究評議会代表）の選出について、資料に基づき説明があり、了承された。
- (3) 特命職員採用計画（案）について
附属病院総務課長から、特命職員採用計画（案）について、資料に基づき説明があり、了承された。
なお、地域医療部所属として採用することになっているが、寄附講座設置後は寄附講座の所属に改める。それに関連して、琉球大学寄附講座及び寄附研究部門規程の見直しを検討することとなった。
- (4) 平成23年度概算要求事項（案）について
財務部長から、平成23年度概算要求事項（案）について、資料に基づき説明があった。今後、文部科学省の感触を確かめつつ、要求事項を固めていくこととなった。
- (5) 平成21年度決算（案）について
財務部長から、平成21年度決算（案）について、資料に基づき説明があった。
- (6) 琉球大学医学部附属病院機能診断センター（仮称）整備・運営事業について
附属病院経営企画課長から、琉球大学医学部附属病院機能診断センター（仮称）整備・運営事業について、資料に基づき説明があり、了承された。
- (7) 農学研究科修士課程改組計画（案）について
大城理事から、農学研究科修士課程改組計画（案）について、資料に基づき説明があった。現在、文部科学省と折衝中であり、今後内容をさらに詰めていくこととなった。

2. 報告事項

- (1) 沖縄県地域医療再生計画による事業の実施について
附属病院経営企画課長から、沖縄県地域医療再生計画による事業の実施について、資料に基づき報告があった。
- (2) 平成22年度会計実地検査に係る講評事項について
財務企画課長から、平成22年度会計実地検査に係る講評事項について、資料に基づき報告があった。
なお、利用予定のない土地をリストアップし、今後の取り扱いについて役員会で検討することとなった。

- (3) 平成21年度利益相反マネジメント実施状況について
地域連携協力課長から、平成21年度利益相反マネジメント実施状況について、資料に基づき報告があった。
- (4) 平成21年度施設整備費補助金事業報告について
施設企画課長から、平成21年度施設整備費補助金事業報告について、資料に基づき報告があった。
なお、年度をまたがった工事をなくすため、早め早めの対応がとれるよう気をつける必要があるという発言があった。
- (5) 琉球大学経営協議会審議事項等について
総務企画課長から、琉球大学経営協議会審議事項等について、資料に基づき報告があった。
- (6) 開学60周年記念式典・祝賀会の日程について
総務企画課長から、開学60周年記念式典・祝賀会の内容や、文部科学省、ハワイ大学、福建師範大学からの来賓の日程について、資料に基づき報告があった。

役員会報

総務部総務企画課

○日 時 平成22年6月2日(水) 10:00~10:35

1. 審議事項

(1) 国立大学法人評価について

新里理事から、国立大学法人評価について、資料に基づき説明があり、一部修正のうえで、経営協議会で審議することとなった。

(2) 大学機関別認証評価について

新里理事から、大学機関別認証評価について、資料に基づき説明があり、一部修正のうえで、経営協議会で審議することとなった。

(3) その他

① 学長から、後援財団理事会において、開学60周年記念募金の状況が芳しくないことが話題になったこと、また、6月中旬に常任理事が交代する旨の報告があった。また、遅れていた新入生の保護者に対する募金依頼を実施する旨の発言があった。

② 新里理事から、開学60周年記念誌の編集を終えたが、引き続き資料を収集・保管するため、①専用の部屋を整備すること、②分類等の作業をするため、週1~2日程度勤務できる非常勤職員を置く必要がある、③関係者から貴重資料を収集する旨の意見があり、今後具体的に検討することとなった。

また、今後作成される大学の出版物については、全て提出してもらうようにした方が良いという意見があった。

2. 報告事項

(1) 平成21年度競争的資金・外部資金受入状況について

研究協力課長から、平成21年度競争的資金・外部資金受入状況について、資料に基づき報告があった。

(2) 琉球大学新技術説明会の開催について

地域連携協力課長から、琉球大学新技術説明会の開催について、資料に基づき報告があった。

役員会報

総務部総務企画課

○日 時 平成22年6月16日(水) 10:00~10:45

1. 審議事項

- (1) 国立大学法人評価について
新里理事から、国立大学法人評価について、資料に基づき説明があり、一部修正のうえ、了承された。
- (2) 大学機関別認証評価について
新里理事から、大学機関別認証評価について、資料に基づき説明があり、了承された。
- (3) 平成23年度概算要求事項について
財務部長から、平成23年度概算要求事項について、資料に基づき説明があり、了承された。
- (4) 教育研究等アメニティ改善経費について
施設企画課長から、教育研究等アメニティ改善経費について、資料に基づき説明があり、了承された。
- (5) その他
 - ① 大城理事から、農学研究科修士課程改組計画(案)について、説明があり、文部科学省に申請することが了承された。

2. 報告事項

- (1) 会計監査人の選定について
財務部長から、会計監査人の選定について、資料に基づき報告があった。
- (2) 琉球大学遊休地の状況について
財務企画課長から、琉球大学遊休地の状況について、資料に基づき報告があった。
なお、無理に売却するよりも、何らかの有効活用を図るべきだという意見があった。
- (3) 平成22年度科学研究費補助金の状況について
研究協力課長から、平成22年度科学研究費補助金の状況について、資料に基づき報告があった。
- (4) 会計経理の不正防止対策について
附属病院事務部長から、会計経理の不正防止対策について、資料に基づき報告があった。
- (5) その他
 - ① 新里理事から、大学機関別認証評価の認証評価書(教育)について、経営協議会委員から出された意見を、認証評価書作成WG長がまとめた資料に基づき、文面の修正にとどまらない点がある旨の報告があり、それらの点については今後検討することとなった。

役員会報

総務部総務企画課

○ 日 時 平成22年7月7日（水）10:00～11:00

1. 審議事項

2. 報告事項

(1) 平成21年度監事監査意見書について

小池監事から、平成21年度監事監査意見書について、資料に基づき報告があった。
なお、半年後を目処に担当理事からフォローアップについてコメントを出すこととなった。

なお、①運用定員等は、今後は期限を付けて返還の計画がなければ貸与しないようにするべき、②学生について、卒業後のフォローが弱いので対策を考えるべきといった意見があった。

また、学長から、指摘された点以外についても、変えなければならないこともある。これをきっかけに他の点についても考えていかなければならない。発想の転換が必要である旨の発言があった。

(2) 平成21事業年度財務諸表の承認等について

財務部長から、「平成21事業年度財務諸表」及び「第1期中期目標期間終了時における国立大学法人の積立金の処分に係る申請」について、文部科学大臣から承認されたこと、及び「中期目標期間の最終事業年度終了に伴う積立金の国庫納付」について、資料に基づき報告があった。

(3) 農学研究科修士課程改組計画について

大城理事から、農学研究科修士課程改組計画について、細部については未だ文部科学省と折衝中だが、完成後提出したい旨、資料に基づき報告があった。

(4) その他

学長から、国立大学協会が作成した平成23年度シーリング試算や運営交付金に関する資料の紹介があった。

役員会報

総務部総務企画課

○日 時 平成22年7月21日(水) 10:00~10:40

1. 審議事項

2. 報告事項

(1) 国立大学法人等の平成21年事業年度決算等について

財務部長から、国立大学法人等の平成21年事業年度決算等について、資料に基づき報告があった。

なお、学長から、新聞で「黒字2億5千万円」と報道されているが、その中には工事の未払い金等も含まれており、今後外部には、正確に理解してもらう必要があるという発言があった。

(2) 平成22年度競争的資金・外部資金受入状況について

研究協力課長から、平成22年度競争的資金・外部資金受入状況について、資料に基づき報告があった。

(3) 平成22年度利益相反自己申告書提出状況について

地域連携推進課長から、平成22年度利益相反自己申告書提出状況について、資料に基づき報告があった。

なお、兼業の手続きをしているので、事務で作成すべきという人もいるが、兼業手続きを取られていないケースもある、事務で作成させるよりも自分で書く方がはるかに早く済むといった意見があった。

また、学長から、申告書の提出は義務ではないが義務的なものであり、提出しないということは社会的な批判を受ける可能性があることを認識すべきだという発言があった。

(4) その他

7月13日に行われた文部科学省との意見交換について、資料に基づき学長及び大城理事から説明があり、これに関して以下のような意見があった。

① 法科大学院について、合格率が上がれば、さらに優秀な学生が入学してくるといった相関関係があり、それが、悪い循環に陥らないようにする必要がある。

8月5日に文部科学省で中央教育審議会法科大学院特別委員会第3ワーキング・グループの委員によるヒアリングがある。

② 情報の所在がばらばらで探しにくい。信憑性に問題のあるレベルの低いデータもあり、品質管理が必要。結果的に間違った情報を与えることになる。

③ 本学には修得単位が16単位未満の場合除籍となる制度があるが、復学する者も多く、一般的な除籍とは異なる。外部から見た時に誤解を招くおそれがあるので、「除籍」とは別の名前を付けることを教育委員会で検討した方が良い。

臨時役員会報

総務部総務企画課

○日 時 平成22年8月3日(火) 10:00~11:25

1. 審議事項

(1) 平成22年度中期計画達成プログラム経費について

親川理事から、「教育等プロジェクト経費」、「老朽化等教育研究用設備更新経費」について、また、平理事から、「戦略的研究推進経費」について、それぞれ資料に基づき説明があった。

審議の結果、役員が採択候補の申請書類を精査し中期計画との関連性、他の補助金に応募すべき研究ではないか等を確認した上で引き続き検討することとなった。

(2) 平成22年度若手研究者支援研究費について

平理事から、平成22年度若手研究者支援研究費について、資料に基づき説明があり、審議の結果、評価の高い◎印については採択とし、○印及び△印については役員が申請書類を精査した上で引き続き検討することとなった。

2. 報告事項

(1) 平成22年度授業料免除(前期)について

新里理事から、平成22年度授業料免除(前期)について、資料に基づき報告があった。

(2) 課外活動施設(サークル棟)における転落事故について

新里理事から、課外活動施設(サークル棟)における転落事故について、資料に基づき報告があった。

学長から、「学生へ庇に出ないように指導する必要がある。また、庇に手すりを設けるか、窓から庇に出られないようにするなどの対策を検討する必要がある。」という旨の発言があった。

(3) その他

学長から、文部科学省の概算要求組替え基準について、資料に基づき報告があった。

また、学長から、「運営費交付金が減少する分、他の概算要求や補助金・共同研究等の外部資金で必要な資金を確保する必要がある。また、大学所有の土地で利用されていないものについても他の土地との交換を検討するなど有効利用を図っていく必要がある。」という旨の発言があった。

臨時役員会報

総務部 総務企画課

○日 時 平成22年8月17日（火）12:00～12:45

1. 審議事項

(1) 平成22年度中期計画達成プログラム経費について

審議の結果、採択するプロジェクトを決定した。申請額が過大と思われるものについては査定することとなった。

(2) 平成22年度若手研究者支援研究費について

審議の結果、採択するプロジェクトを決定した。申請額が過大と思われるものについては査定することとなった。

なお、科学研究費補助金（研究活動スタート支援）応募のプロジェクトについては、8月末の結果発表で不採択であれば、若手研究者支援研究費の対象として採択することになった。

(3) その他

学長から、運営費交付金が今後さらに削減されることを考えると、これまで学内措置で設置してきたセンター等について、概算要求することで運営に要する経費を確保していく必要があるが、そのために、教育、研究、財務、企画担当の理事と学部長等から構成される委員会を置き、具体的な方策について検討を進める必要がある旨の発言があった。

役員会報

総務部 総務企画課

○日 時 平成22年9月1日(水) 10:00~10:45

1. 審議事項

(1) 顧問弁護士の契約について

総務企画課長から、顧問弁護士の契約の更新について、資料に基づき説明があり、了承された。

(2) その他

新里理事から、琉球大学アーカイブズ設置について、資料に基づき説明があった。

現在使用している図書館の部屋について、カビ対策等をさらに検討することとなった。職員については、琉球大学後援財団において寄附金の事務を担当しているアルバイトに対して、大学からも給与の一部を支払うこととし、その分、アーカイブズの事務を担当してもらうことができないか、宮城副学長と財団で検討することとなった。

また、アーカイブズについて検討するための委員会を置くこととし、各学部から委員を出してもらうこととなった。さらに、具体的な内容については、新里理事と宮城副学長を中心に、大城理事、親川理事も含めたメンバーで検討することとなった。

なお、アーカイブズの役割と公文書の管理全般との関係について、視点の整理が必要であるとの意見があった。

2. 報告事項

(1) 卒業式・入学式の日程等について

総務企画課長から、卒業式・入学式の日程及び学外会場の空き状況等について、資料に基づき説明があり、今後、各学部・研究科等の意見を聞いて、さらに検討していくこととなった。

(2) その他

① 施設運営部長から、平成23年度施設整備費概算要求事項に対する文部科学省による事業評価結果について、資料に基づき報告があった。

② 平理事、学術国際部長から、熱帯生物圏研究センター瀬底研究施設で、昨日の台風の影響による停電のため、機器が停止し、水槽の魚が全滅する被害が生じた旨の報告があった。今後、送電経路の複線化等の対策を考えていくこととなった。

役員会報

総務部総務企画課

○日時 平成22年9月15日(水) 10:00~10:30

1. 審議事項

(1) 琉球大学における研究活動上の不正行為の防止及び対応等に関する規程(案)について

平理事及び研究協力課長から、琉球大学における研究活動上の不正行為の防止及び対応等に関する規程(案)について、資料に基づき説明があり、一部修正のうえ、了承された。

2. 報告事項

(1) 琉球大学経営協議会審議事項等について

総務企画課長から、琉球大学経営協議会審議事項等について、資料に基づき報告があった。

(2) その他

① 平理事から、10月9日、10日に地球深部探査船「ちきゅう」が一般公開される予定であり、大学として後援名義を出す旨、報告があった。

② 学長から、10月7日から11日まで、米国コロンビア大学へ出張する旨、報告があった。

なお、学長から、平成22年度予算で概算要求している新しいプロジェクトについて、英文のリストを作成し、学外にPRしていきたい旨の発言があった。

③ 学長から、9月13日(月)に下地幹郎衆議院議員、文部科学省藤原大学振興課長等が来学した旨の報告があった。

役員会報

総務部 総務企画課

○日 時 平成22年10月6日（水）10:00～10:45

1. 審議事項

- (1) 国立大学法人琉球大学役員報酬規程の一部改正（案）及び職員給与規程の一部改正（案）について

人事課長から、国立大学法人琉球大学役員報酬規程及び職員給与規程の一部改正について、資料に基づき説明があり、了承された。

- (2) 平成23年度予算編成方針（案）について

財務部長から、平成23年度予算編成方針（案）について、資料に基づき説明があり、了承された。

なお、学長から、合理化・効率化を図るためには、省エネ製品に買い換えるなどの投資が必要との発言があった。

また、学長から、大学所有地の有効活用を図るため、アイデアを部局長等懇談会で募集したい旨の発言があった。

- (3) 「第二期中期目標期間中における目的積立金について」の改正について

財務部長から、「第二期中期目標期間中における目的積立金について」の改正について、資料に基づき説明があり、了承された。

- (4) 教育研究等アメニティ改善経費予定事項（案）について

施設企画課長から、教育研究等アメニティ改善経費予定事項（案）について、資料に基づき説明があり、了承された。

- (5) その他

大城理事から、琉球大学増収対策チーム及び経費節減対策チームの組織について、資料に基づき説明があり、了承された。

2. 報告事項

- (1) 附属病院卒後臨床研修センター等建築について

附属病院事務部長から、附属病院卒後臨床研修センター等建築について、資料に基づき報告があった。

- (2) その他

① 新里理事から、「元気な日本復活特別枠」要望に関するパブリックコメントについて、ホームページで周知を図っている他大学の例について、資料に基づき報告があった。

なお、本学でもホームページで周知している、附属病院では患者への周知も行っているなどの発言があった。

② 新里理事から、平成23年度の学年暦について、資料に基づき報告があった。

なお、英語統一テストについて、3年次対象の試験も実施した方が良いという意見があった。

③ 新里理事から、10月2日、3日に行われた琉大祭について報告があった。

役員会報

総務部総務企画課

○日 時 平成22年10月20日(水) 10:00~10:20

1. 審議事項

- (1) 医学部附属病院における人員整備計画及び手当の新設について
附属病院総務課長から、医学部附属病院における人員整備計画及び手当の新設について、資料に基づき説明があり、了承された。

2. 報告事項

- (1) 平成22年度競争的資金・外部資金受入状況について
研究協力課長から、平成22年度競争的資金・外部資金受入状況について、資料に基づき報告があった。
なお、科研費の採択率を高めるため、指導を充実し、応募における質の向上を図っていく必要がある旨の意見があった。

役員会報

総務部 総務企画課

○日 時 平成22年11月4日(木) 10:00~10:30

1. 審議事項

(1) 顧問弁護士の契約について

総務企画課長から、9月1日の役員会で了承された顧問弁護士の契約の更新について、先方から契約内容(月額・担当弁護士等)の変更申し出があった旨、資料に基づき説明があり、変更した内容で契約を更新することとなった。

(2) 平成23年度予算編成方針(案)について

財務企画課長から、平成23年度予算編成方針(案)について、資料に基づき説明があり、一部修正のうえです承された。

(3) 「第二期中期目標期間中における目的積立金について」の改正について

財務企画課長から、「第二期中期目標期間中における目的積立金について」の改正について、資料に基づき説明があり、了承された。

2. 報告事項

(1) 開学60周年記念事業「千原花の杜造園事業」について

施設企画課長から、開学60周年記念事業「千原花の杜造園事業」について、資料に基づき報告があった。

(2) その他

① 学長から、11月1日に行われた国立大学協会総会について報告があった。

なお、学長から、琉球大学が他の国立大学に比べて特殊な面があることをいろいろな場所で訴えており、理解されてきているが、一方で運営交付金や科研費といった面できちんと実績を残していくことが必要である旨の発言があった。

② 大城理事から、11月2~3日に行われた国際シンポジウムについて報告があった。

③ 新里理事から、大学評価・学位授与機構の認証評価について11月29日午前の日程と、11月1日付けの機構からの通知文書への対応について報告があった。

役員会報

総務部総務企画課

○日 時 平成22年11月17日(水) 10:00～10:30

1. 審議事項

- (1) 琉球大学保有個人情報管理委員会規程(案)について
総務部長から、琉球大学保有個人情報管理委員会規程(案)について、資料に基づき説明があり、了承された。
- (2) 平成23年度国立大学法人琉球大会計監査人候補者選定委員会の設置について
財務企画課長から、平成23年度国立大学法人琉球大会計監査人候補者選定委員会の設置について、資料に基づき説明があり、了承された。
- (3) 琉球大学における研究活動上の不正行為の防止及び対応等に関する規程(案)について
平理事及び研究協力課長から、琉球大学における研究活動上の不正行為の防止及び対応等に関する規程(案)について、部局等から出された意見に対応する変更点等について、資料に基づき説明があり、了承された。
なお、学外向けホームページに表彰事項や懲戒事項を掲示する件について、学長から、資料に基づき説明があり、一部修正のうえ了承された。

2. 報告事項

- (1) 平成21年度に係る業務の実績に関する評価結果について
新里理事から、平成21年度に係る業務の実績に関する評価結果について、資料に基づき報告があった。
なお、毒物・劇物の管理について、改善のためには根本的な改革を行う必要があるという意見があり、平理事と親川理事で、管理責任者を集めた会議を行うかどうかを検討することとなった。
- (2) 認証評価における訪問調査について
新里理事から、認証評価における訪問調査について、資料に基づき報告があった。
なお、新里理事から、大学評価・学位授与機構がまとめた「書面調査による分析状況」の内容について、改めて点検の依頼があった。
- (3) 平成23年度科学研究費補助金の申請状況について
研究協力課長から、平成23年度科学研究費補助金の申請状況について、資料に基づき報告があった。
- (4) 平成22年度利益相反マネジメント実施状況について
地域連携協力課長から、平成22年度利益相反マネジメント実施状況について、資料に基づき報告があった。
平理事から、利益相反状況になることが考えにくい看護師、一般職員等を調査対象から除外することや、電子メールによる自己申告書の提出などについて、今後検討したい旨の発言があった。
昨年より自己申告書の提出率が悪くなっており、特に悪い部局には、該当することがない場合でも、その旨書いて提出してもらうことを徹底する必要があるという意見があった。

(5) 年末・年始の日程（案）について

総務企画課長から、年末・年始の日程（案）について、資料に基づき報告があった。

(6) その他

- ① 学長から、人事院勧告を参考にした給与改定について、平成23年1月1月付けで対応することとした旨の報告があった。

なお、学長から、附属病院等で民間との格差が広がった場合、人材の確保が困難になる可能性があり、特別の手当を検討する必要がある旨の発言があった。

- ② 大城理事から、平成23年度計画について、平成23年3月末に文部科学省に提出する必要があり、そのためには11月末から12月末にかけて、計画案の策定を進める必要があるとの報告があった。

なお、導入したサバティカルについて、利用実績がないが、文系などで学位取得に使えないか、利用価値を調べる必要があるという意見があった。

また、新しい制度を導入する時、既存の制度を存続させていることが多いが、業務増になるとともに新しい制度が利用されない原因になるので、今後は既存の制度を見直すようにやり方を変えていく必要があるという意見があった。

役員会報

総務部総務企画課

○日 時 平成22年12月1日(水) 10:00～10:25

1. 審議事項

(1) 平成22年度予算の執行(案)について

財務部長から、平成22年度予算の執行(案)について、資料に基づき説明があり、了承された。

新里理事から、授業料免除に関する考え方について、資料に基づき説明があり、一部修正のうえ、了承された。

(2) 平成22年度中期計画達成プロジェクト経費配分(インセンティブ経費)(案)について

財務部長から、平成22年度中期計画達成プロジェクト経費配分(インセンティブ経費)(案)について、資料に基づき説明があり、了承された。

なお、既に十分な資金を得ている人に対して、少額の経費を配分することが、インセンティブを高めることになるかどうか疑問だという声があり、その点については、今後検討が必要という意見があった。

(3) 平成23年度内地研究員の決定について

研究協力課長代理から、平成23年度内地研究員の決定について、資料に基づき説明があり、了承された。

(4) その他

大城理事から、ライジングスター特命教員の部局教員への任用についての申し合わせについて、資料に基づき説明があり、今後、平理事とも調整のうえ、制定手続きを進めることが了承された。

なお、学長から、今後、公募段階から学部と連携したうえで、いずれ学部配置するという承認を得ておく必要があるという発言があった。

2. 報告事項

(1) 構内整備予定について

施設運営部長から、構内整備予定について、資料に基づき報告があった。

(2) エコ大学ランキングについて

施設運営部長から、エコ大学ランキングについて、資料に基づき報告があった。

(3) その他

財務部長から、平成22年度政府補正予算対象事業について、資料に基づき報告があった。

役員会報

総務部総務企画課

○日時 平成22年12月15日(水) 9:30~10:30

1. 審議事項

(1) 教育情報の公表について

総務部長から、学校教育法施行規則等の一部改正に伴う教育情報の公表について、資料に基づき説明があり、了承された。

(2) 寄附講座の設置について

大城理事及び附属病院事務部長から、医学部附属病院への寄附講座の設置について、資料に基づき説明があり、了承された。

なお、学長から、医療行為について、設置期間を過ぎた後、どのように代替していくのか、例えば講座の新設などを検討しなければならないという発言があった。

(3) その他

大城理事から、琉球大学オリジナルシーサーについて、資料に基づき説明があり、一対をハワイ大学へ寄贈するとともに、一対を学内に設置することが了承された。

2. 報告事項

(1) 会計検査院による平成21年度決算検査報告について

財務部長から、会計検査院による平成21年度決算検査報告について、資料に基づき報告があった。

また、小池監事から、会計検査院において行われた説明会で、目的積立金の取扱いについて、厳しい制約を課すことは制度の趣旨に馴染まないという意見が出席者から出されていた旨の発言があった。

(2) 政策コンテスト「元気な日本復活特別枠要望」に関する評価(案)について

財務部長から、政策コンテスト「元気な日本復活特別枠要望」に関する評価(案)について、資料に基づき報告があった。

(3) 琉球大学第二期中期目標・中期計画期間における「国際交流・協力推進計画」について

金城留学生センター長から、琉球大学第二期中期目標・中期計画期間における「国際交流・協力推進計画」について、資料に基づき報告があった。タイトルに「ブルー・コンチネント」という用語を使用するかどうかを改めて検討することとなった。

なお、学長から、国際交流・協力について、どういうメリットが本学と相手国にあるのか、目的・理念は何かといったことを今後考える必要がある旨の発言があった。

(4) E A 2 1 現地審査報告について

環境整備課長から、E A 2 1 現地審査報告について、資料に基づき報告があった。

なお、薬品管理について不適切な点が認められるという指摘について、責任者を定めているが、全学レベルの委員会において取り扱っていないため、指導等が徹底しないという面があることから、今後、安全衛生委員会で取り扱うことを検討してはどうかという意見があった。

(5) その他

① 大城理事から、中期目標・中期計画の変更について、文部科学省から1月17日までに提出するよう依頼があったことについて報告があり、農学研究科等の改組による変更について提出する予定である旨の発言があった。

② 大城理事から、次期（平成24年4月～33年3月）沖縄振興計画に盛り込んでもらいたい事項の洗い出しと交渉の進め方について、資料に基づき報告があり、特別措置法が来年秋に出来ることが考えられることから、それに間に合わせる事ができるように検討を進めたい旨の発言があった。

役員会報

総務部総務企画課

○日 時 平成23年1月5日(水) 10:00~10:15

1. 報告事項

(1) 平成23年度政府予算案について

財務部長から、平成23年度政府予算案について、資料に基づき報告があった。

なお、学長から、授業料免除に関して、法務研究科は入学生の年齢層が高く、授業料も高額であることから、拡充した方が良いとの発言があった。

(2) 平成23年度予算案(施設整備費)について

施設運営部長から、平成23年度予算案(施設整備費)について、資料に基づき報告があった。

なお、学長から、今後学内措置も考えていく必要があるとの発言があった。

(3) その他

学長から、おおむね次のような趣旨の発言があった。

「地域貢献や国際貢献といった本学の特徴に関する事項は予算要求でも認められており、今後も推進していく必要がある。そのための人材を育成するという意味で基礎的な研究も必要であり、そういったものをどのように支援するか考える必要がある。

また、良い学生を育てるためのアイデアを募集する必要がある。目的を持てるような学生を育てる必要がある。教育と研究は両輪なので片方だけという訳にはいかない。

教員と事務職員が共同してやっていくためのアイデアも必要。本学の年齢構成はひょうたん型になっている。そうした中で若い職員が育っており、そうした人を今後課長や部長に登用することも、将来の目標を作るという意味で重要である。」

役員会報

総務部総務企画課

○日 時 平成23年1月19日(水) 10:00~10:25

1. 審議事項

- (1) 琉球大学における研究活動上の不正行為の防止及び対応に関する規程(案)について

研究協力課長から、琉球大学における研究活動上の不正行為の防止及び対応に関する規程(案)について、資料に基づき説明があり、一部修正のうえ、了承された。

- (2) 琉球大学安全保障輸出管理規程(案)について

研究協力課長から、琉球大学安全保障輸出管理規程(案)について、資料に基づき説明があり、教育研究評議会において持ち帰った上で意見を出してもらうこととなった。

学長から、いろいろな場合が予測され、この規程であらゆるケースを想定することは困難であり、各学部でそれぞれの特性に応じた規程等を整備する必要がある旨の発言があった。

2. 報告事項

- (1) 中期目標・中期計画の変更について

大城理事から、中期目標・中期計画の変更について、資料に基づき報告があった。

- (2) 次期沖縄振興計画について

大城理事から、次期沖縄振興計画に関し、部局等から出された意見のとりまとめ状況について、資料に基づき報告があり、今後、さらに関係機関と調整しながら検討していきたい旨の発言があった。

学長から、意見があれば大城理事に出して欲しい旨の発言があった。

- (3) 平成22年度競争的資金・外部資金受入状況について

研究協力課長から、平成22年度競争的資金・外部資金受入状況について、資料に基づき報告があった。

- (4) 「熟議 in 沖縄」及び第54回琉大フォーラムの開催について

地域連携推進課長から、「熟議 in 沖縄」及び第54回以降の琉大フォーラムの開催について、これから順次実施する予定である旨、資料に基づき報告があった。

- (5) 平成22年度施設整備費追加予算内示について

施設企画課長から、平成22年度施設整備費追加予算内示について、文部科学省と調整中である旨、資料に基づき報告があった。

役員会報

総務部総務企画課

○日 時 平成23年2月2日(水) 10:00~10:20

1. 審議事項

(1) 琉球大学における研究活動上の不正行為の防止及び対応に関する規程(案)について

研究協力課長から、琉球大学における研究活動上の不正行為の防止及び対応に関する規程(案)について、教育研究評議会が出された意見に基づき修正した旨、資料に基づき説明があり、了承された。

(2) 感謝状の贈呈について

大城理事から、琉球大学オリジナルシーサーを制作した西村貞雄名誉教授に対して感謝状を贈呈することについて、資料に基づき説明があり、了承された。

(3) 平成23年度定例会議開催予定一覧について

総務企画課長から、平成23年度定例会議開催予定一覧について、資料に基づき説明があり、了承された。

2. 報告事項

(1) 特別企画版「琉大21世紀フォーラム：ミラクル熟議 in 沖縄」について

地域連携推進課長から、特別企画版「琉大21世紀フォーラム：ミラクル熟議 in 沖縄」について、日程が変更になった旨、資料に基づき報告があった。

(2) その他

① 学長から、情報化統括責任者(CIO)及び全学総括責任者(全学情報システム運用委員会委員長)に、親川理事を指名する旨の発言があった。

② 学長から、ラオス大使からの依頼があり、名誉総領事を引き受けた旨の報告があり、今後、他国の名誉総領事についても依頼があれば検討したい旨の発言があった。

役員会報

総務部 総務企画課

○日 時 平成23年2月16日(水) 10:00~10:40

1. 審議事項

(1) 平成23年度年度計画(案)について

大城理事から、検討中の平成23年度年度計画(案)について、策定委員会において検討中であり、今後教育研究評議会や経営協議会に諮っていきたい旨、資料に基づき説明があった。

なお、教員養成の問題について、現行の年度計画(案)では明記されていない点に関連し、学長から、教員養成の問題は重要なので、副学長、学長補佐の役割分担を見直して、取り組める体制を作りたい旨の発言があった。

(2) 琉球大学情報公開委員会規程(案)の制定について

総務企画課長から、琉球大学情報公開委員会規程(案)の制定について、資料に基づき説明があり、了承された。

(3) 平成22年度卒業式・修了式及び平成23年度入学式について

総務企画課長から、平成22年度卒業式・修了式及び平成23年度入学式について、資料に基づき説明があり、了承された。

(4) 「国立大学法人琉球大学料金規程」の改正(案)について

財務部長から、「国立大学法人琉球大学料金規程」の改正(案)について、資料に基づき説明があり、了承された。

2. 報告事項

(1) 平成22年度決算関係スケジュール(案)について

財務部長から、平成22年度決算関係スケジュール(案)について、資料に基づき報告があった。

(2) 琉球大学経営協議会審議事項等について

総務企画課長から、琉球大学経営協議会審議事項等について、資料に基づき報告があった。

なお、意見交換会の懇談事項について、学長から、「①琉球大学が育成すべき人材について、②琉球大学がめざすべき国際性について」を懇談事項としたい旨の発言があった。

(3) その他

- ① 学長から、国際交流について、的を絞ってアジア太平洋地域の国々と重点的に交流を進めた方が、対外的に説得力がある旨の発言があった。

- ② 学長から、有馬朗人氏が来訪し、秋に開学予定の沖縄科学技術大学院大学について、大学間の共同研究の推進の申し出や、学生等の多くが外国人であることから、琉球大学の日本語や日本事情についての科目の受講を認めてもらいたい等の協力要請があり、科目受講については留学生センターと相談してもらいたいと伝えた旨の報告があった。

- ③ 学長から、九州の国立大学では、道州制を意識し、地元の県や経団連とともに経済産業省の主導で会を作って連携を深めている旨の報告があった。

役員会報

総務部総務企画課

○日 時 平成23年3月3日(水) 10:00~11:00

1. 審議事項

(1) 感謝状の贈呈について

佐藤医学研究科長から、医学部の実習に協力いただいた那覇消防長 宮平智氏へ感謝状を贈呈することについて、資料に基づき説明があり、了承された。

(2) 寄附講座の設置について

大城理事から、医学部附属病院への寄附講座「腎臓病総合治療学講座」の設置について、資料に基づき説明があり、了承された。

(3) 就業規則等の改正(案)について

人事課長から、①琉球大学職員給与規程、②琉球大学非常勤職員給与規程、③琉球大学職員退職手当規程の改正(案)について、資料に基づき説明があり、了承された。

(4) 特命職員採用計画について

人事課長から、特命職員採用計画について、資料に基づき説明があり、了承された。

(5) 平成23年度年度計画予算案について

財務部長から、平成23年度年度計画予算案について、資料に基づき説明があり、了承された。

(6) 平成22年度学内補正予算案について

財務部長から、平成22年度学内補正予算案について、資料に基づき説明があり、了承された。

(7) 国立大学法人琉球大学研究成果有体物取扱規程(案)の制定について

地域連携推進課長から、国立大学法人琉球大学研究成果有体物取扱規程(案)の制定について、資料に基づき説明があり、部局長等懇談会において配付し、各学部等において検討してもらうこととなった。

2. 報告事項

(1) 次期沖縄振興計画について

大城理事から、次期沖縄振興計画に、琉球大学として反映して欲しい事項について、学内の意見を聴き、内閣府等と調整しており、今月中に具体的な項目を出すことが求められている旨の報告があった。

(2) 第1期中期目標・中期計画の達成状況の検証について

新里理事から、評価センターでとりまとめた「第1期中期目標・中期計画の達成状況の検証」について、これから理事、各学部へ配付し、意見を出してもらう予定である旨の報告があった。

(3) その他

新里理事から、前期日程の入学試験が終了したので、今後、その反省を行いたい旨の報告があった。また、後期日程の入学試験においては、新聞等で報道されている携帯電話を使用した不正行為に対する対応について、入試管理委員会で検討したい旨の報告があった。

役員会報

総務部 総務企画課

○日 時 平成23年3月16日(水) 10:00~12:10

1. 審議事項

(1) 琉球大学顧問規程(案)について

総務企画課長から、琉球大学顧問規程(案)について、資料に基づき説明があり、了承された。

なお、学長から、平理事にお願いしたい旨の発言があった。

(2) 第61回開学記念日の行事日程について(案)

総務企画課長から、第61回開学記念日の行事日程について(案)、資料に基づき説明があり、了承された。

(3) 琉球大学特命職員(Ⅲ)就業規程(案)について

人事課長から、琉球大学特命職員(Ⅲ)就業規程(案)について、資料に基づき説明があり、了承された。

(4) 琉球大学安全保障輸出管理規程(案)について

研究協力課長から、1月の教育研究評議会において持ち帰って検討いただいた琉球大学安全保障輸出管理規程(案)に対して出された意見等について、資料に基づき説明があり、琉球大学安全保障輸出管理規程(案)が了承された。

(5) 琉球大学熱帯生物圏研究センター規則の一部改正について

研究協力課長から、琉球大学熱帯生物圏研究センター規則の一部改正について、資料に基づき説明があり、了承された。

なお、今後、博物館機能を持った部門の設置について、文部科学省と折衝していくこととなった。

(6) その他

人事課長から、特命職員採用計画(案)について、資料に基づき説明があり、了承された。

2. 報告事項

(1) 医学部及び病院事務部の組織改編について

総務企画課長から、医学部及び病院事務部の組織改編について、資料に基づき報告があった。

(2) 土地の有効利用について

財務企画課長から、土地の有効利用に関するアンケート結果について、資料に基づき報告があった。

なお、奥の山荘は、あまり利用されていないが、沖縄大学から使用したいという要請があったので認めることとした。しかし、使用回数は未知数であり、様子を見ることとしたい旨の発言があった。

遊休地については、学内から出された意見を参考にして、今後、何らかの形で有効利用を図っていくこととなった。

(3) 第2期中期目標・中期計画を実施するための研究推進方策について

亜熱帯島嶼科学超域研究推進機構長から、第2期中期目標・中期計画を実施するための研究推進方策について、資料に基づき報告があった。

なお、学長から、授業科目の種類が多い割に担当者の数が少ないため、なかなか採れないという現状があり、サバティカルや男性の育児休暇の取得にとって障壁になっている旨の発言があった。

(4) 第2期中期目標・中期計画における地域貢献推進構想（案）について

生涯学習教育研究センター長から、第2期中期目標・中期計画における地域貢献推進構想（案）について、資料に基づき報告があった。

なお、学長から、ニーズを聴いて回るだけではなく、むしろ、ニーズを作り出して行く必要があるという旨の発言があった。

(5) 第2期中期目標・中期計画における産学官連携推進計画（案）について

産学官連携推進機構副機構長から、第2期中期目標・中期計画における産学官連携推進計画（案）について、資料に基づき報告があった。

なお、全学委員会の委員について、審議内容に興味のある人になってもらわなければ委員会が機能しなくなるという意見があった。

(6) 第2期中期目標・中期計画における「多様な学習ニーズに応じた生涯学習や大学資源の活用機会の提供方策」（案）について

生涯学習教育研究センター長から、第2期中期目標・中期計画における「多様な学習ニーズに応じた生涯学習や大学資源の活用機会の提供方策」（案）について、資料に基づき報告があった。

なお、学長から、公開講座という形ではなく、どのような年齢の人であっても学ぼうと思った時に学生として受け入れることが、生涯学習ということではないかという発言があった。

(7) その他

① 大城理事から、生涯学習教育研究センター機能の見直しについて、資料に基づき説明があり、今後、議論を進めたい旨の報告があった。

② 附属病院事務部長から、東北地方太平洋沖地震の被災者への支援として、(ア) 沖縄県医師会が結成した医療支援チームに附属病院から、医師、看護師、事務職員を派遣したこと、(イ) 日本法医学会からの依頼で法医学の専門家を遺体検死のため、派遣したこと、(ウ) 文部科学省からの依頼で派遣を検討していたスタッフについては、文部科学省からの指示で待機中であること、(エ) 東北6県の医科大学から医薬品等の物資の提供依頼があり、検討のうえに対応したい旨の報告があった。

なお、学長から、大学としての義援金の募集を早急に始めたい旨の発言があった。

臨時役員会報

総務部総務企画課

○日時 平成23年3月29日(火) 10:00~10:38

1. 審議事項

(1) 平成23年度計画(案)について

大城理事から、平成23年度計画(案)について、資料に基づき説明があり、了承された。

(2) 「国立大学法人琉球大学料金規程」の改正(案)について

財務部長から、国立大学法人琉球大学料金規程の改正(案)について、資料に基づき施行日について遡及しないこととした旨の説明があり、了承された。

(3) 平成23年度年度計画予算案について

財務部長から、平成23年度年度計画予算案について、資料に基づき説明があり、了承された。

(4) 平成22年度学内補正予算案について

財務部長から、平成22年度学内補正予算案について、資料に基づき説明があり、了承された。

(5) 琉球大学安全保障輸出管理規程(案)について

研究協力課長から、琉球大学安全保障輸出管理規程(案)について、資料に基づき説明があり、了承された。

(6) 国立大学法人琉球大学研究成果有体物取扱規程(案)について

研究協力課長から、国立大学法人琉球大学研究成果有体物取扱規程(案)について、資料に基づき説明があり、了承された。

(7) 琉球大学熱帯生物圏研究センター規則の一部改正について

研究協力課長から、琉球大学熱帯生物圏研究センター規則の一部改正について、資料に基づき説明があり、了承された。

(8) その他

学長から、4年の任期の終わりに当たって学長・副学長から教職員宛に作成した文書について、資料に基づき説明があり、今後ホームページに掲載する旨の発言があった。